

第1号議案 平成29年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分(案)の承認について

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

I 事業活動の概況に関する事項

日本経済は、好調な世界経済を背景に、企業収益は過去最高水準を更新するとともに、雇用情勢・所得環境の改善で個人消費は底堅さを増すなど、全体としては緩やかな回復基調が続きました。

県内経済は、生産活動や消費関連が堅調に推移し、観光関連も一昨年に発生した熊本地震の影響から回復するなど、全体としては持ち直しました。また、一方で業種にかかわらず人手不足感が強まっており、今後は柔軟な働き方や多様な人材が活躍できる枠組が求められています。

こうした中において、各組合員におかれましては、地域経済の重要な担い手である中小企業として、この1年間、経営改善、生産性向上等に努め、懸命に経営の維持や地域経済活性化のために取り組んでこられたものと存じます。

当組合におきましては、共同経済事業の維持・発展、組合員の経営支援活動などに努めるとともに、組合員の皆様から信頼される組合を目指し、微力ではありますが、その機能が発揮されるよう取り組んで参ったところです。

さて、組合では共同受電方式を廃止して九州電力(株)への移管を行う工事を昨年度から実施したところでございますが、今年度につきましても対象需要家等の方々のご協力により、大きなトラブルも無く、終了することができました。移管工事は、平成32年度までの予定となっておりますので、今後ともご協力よろしくお願い致します。

企業力強化視察・研修は、10月12日から14日にかけて石川県において実施しました。地元木材を多く利用した金沢城公園内木造建築物の研修や輪島の朝市や漆器工房及び金箔工芸等地元の特産物を活用した観光客を呼べる地域活性化事例等の視察を行い、有意義な体験をすることができました。

また、鹿児島港中央港区開発推進協議会や福利厚生事業としての各種講習会などを開催しましたところ、多くの組合員の方々に参加していただき感謝申し上げます。

収支面におきましては、共同受電事業、共同施設利用事業などの共同事業収入の確保に努め、当期利益を計上することができました。

これらのことを成し得たのも、ひとえに組合員の皆様のご協力・ご支援、そして関係各方面のご援助によるものと厚くお礼申し上げます。

1 共同経済事業

冒頭で述べたような経済状況の中ではありましたが、当組合におきましては、収入の確保に努めて参りました。事務所横グラウンド及び埋立地の土地建物賃貸収入等につきましては契約地及び臨時賃貸等の増加に伴い昨年度を上回ることができました。また、電気料金収入につきましては移管工事に伴う需要家減等により、昨年度決算額と比較して減額となり、共同事業収入の総額も対前年度比で92.9%になっております。

支出につきましては、移管工事に伴う共同受電工事費が当初予算額より約20%工事費減額できたことや支払電気料の大幅な減額や共同施設支払利息の元本返済に伴う減額により、対前年比88.1%となっております。

この結果、収支差額については予算額を上回る結果となりました。

最近5か年間の事業実績の推移は下記の表のとおりですが、今後とも経費の節減、経営の健全化等を図りながら収入の確保に努めて参りますので、組合員の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

◎ 最近の事業実績

(単位：千円)

区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度対比
(予算額)		(344,360)	(399,697)	(395,635)	(367,200)	(314,500)	(決算)
共同経済事業収入 決算額		374,152	385,406	369,679	343,770	319,343	92.9%
収 入 内 訳	電気料金収入	248,204	266,948	250,726	228,690	205,278	89.8
	共同受電使用料	38,478	28,945	26,270	24,075	21,398	88.9
	共同受電工事収入	4,735	2,770	5,890	2,498	2,433	97.4
	共同金融事業収入	46	39	19	19	0	—
	土地建物賃貸収入	21,956	22,608	21,298	21,788	22,226	102.0
	埋立地賃貸収	51,666	55,252	56,817	58,058	59,156	101.9
	駐車場等使用料	7,833	7,644	7,448	7,433	7,728	104.0
	収入印紙等販売収入	1,234	1,200	1,211	1,209	1,124	93.0
(予算額)		(255,445)	(306,125)	(299,052)	(303,753)	(247,696)	
共同経済事業支出 決算額		271,290	284,256	273,365	271,976	239,705	88.1%
支 出 内 訳	支払電気料	249,870	267,546	250,728	228,687	205,280	89.8
	共同受電工事費	9,230	8,131	15,112	37,855	29,973	79.2
	共同金融事業費	29	25	12	12	0	—
	共同施設利用事業費	5,094	956	1,045	253	220	87.0
	共同施設借入金利息	7,067	7,598	6,468	5,169	4,232	81.9
差 額	(予算額)	(87,915)	(93,572)	(96,583)	(63,447)	(66,804)	105.3%
	決算額	102,862	101,150	96,314	71,794	79,638	110.9%

(1) 共同受電事業

平成29年度の共同受電事業は、新增設に伴う電気供給工事4件、故障点検5件、改修工事6件を行いました。また、平成29年度実施の九州電力移管工事第2期に伴い、上期39件(高压需要家1件)下期15件(高压需要家3件)の合計54件の切替工事を行いました。組合員皆様のご協力により、事故・けが等も無くスムーズに移管工事ができましたことを厚く御礼申し上げます。

平成29年度の共同受電電気料金は、九電契約電気料金と比較すると年間93.5%となり、6.5%安価となりました。

供給支障事故は、台風の接近・上陸等により、低圧線の断線、その他軽微な改修等が

ありましたが、日常の巡視点検・改修工事の結果、停電・感電・電気火災事故は発生しませんでした。

今後とも九州電力(株)へ全て移管するまでは、巡視・改修工事を行い、共同受電設備の電力安定供給に努めてまいりますので、組合員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

(2)金融事業

本年度の金融事業については、総会において1組合員に対する貸付、又は債務保証の最高限度額を1億円としているところですが、組合員の資金調達の多様化や事業撤退などが影響しているのか、貸付の実績は季節資金融資を含めてありません。

商業手形割引につきましても、利用者がいない状況となりました。

なお、最近の手形割引等の状況は下記の表のとおりです。

◎ 最近の金融事業の状況

区 分		年 度				
		2 5	2 6	2 7	2 8	2 9
手 形 割 引	割引総額(千円)	4,779	4,085	1,950	4,500	0
	対前年比(%)	39.7	84.9	48.1	230.8	0
	受取利息(千円)	46	36	19	19	0
	割引先数	1	1	1	1	0

(3)共同施設利用事業

① 土地建物等賃貸・収入印紙等販売事業

土地建物賃貸料、駐車場等使用料、及び収入印紙等販売事業については、かねてから施設の有効活用及び組合員等の利用・利便促進に努めるとともに、収入の確保に努め、組合運営経費に充てているところですが、短期間の臨時賃貸等もあり、本年度は31,078千円の実績となりました。昨年度に比較して額で648千円の増、率にして102.1%となっております。

② 水面貯木場埋立地

埋立地については、土地一時使用賃貸借契約が増加するなど土地利用が図られることになり、昨年度と比較して額で1,098千円、率にして101.9%の増となっております。

また、埋立事業の借入金につきましては、平成25年10月より長期借入金については毎月元本返済を行いながら、短期借入についても年間10,000千円の元本返済を実施しており、平成30年3月末時点で借入金5億円のうち145,452千円(返済率29.1%)を返済したところです。

2 調査研究及び運営活性化事業

(1)調査研究事業

鹿児島港中央港区の開発を推進するため、周辺関係3組合(鹿児島機械金属工業団地協同組合、鹿児島市三号用地振興協議会及び当組合)を中心に会員106名で設立している鹿児島港中央港区開発推進協議会の総会及び講演会を9月22日開催する

とともに、開発の知識修得を図るための研修会を2月15日に行い、多くの会員の参加をいただいたところです。また、昨年度から要望していた臨港道路鴨池・中央港区の実施予算については、平成29年度政府予算として3億円が計上され、平成30年2月25日着工式が行われたところです。今後とも、この地域の発展のための開発計画をより一層推進する活動を行ってまいります。

ホームページにつきましては、組合の行う各種事業に関する案内周知や結果写真等を掲載し、組合員との情報の共有を図ったところです。

組合員の任意の組織である五日会については、毎月開催し、各種情報等の提供や会員同志の情報交換も行ったところです。

(2) 組合運営活性化事業

平成29年度鹿児島県中小企業団体中央会会長表彰制度を活用し、組合功労者4名、永年勤続従業員7名を推薦し表彰を受けたところです。

さらに、第9回目となる東開町組合団地内清掃作業については、9月30日(土)午前8時から実施いたしました。団地内事業所100名余りの方々には団地内道路沿いのゴミ収集を行ってもらうとともに、交通安全施設のチェックも実施していただきました。防潮堤につきましては、周辺建設会社有志約50名の方々に、草刈を行っていただきました。おかげさまで、団地内の環境美化や安全対策を推進することができました。また、交通安全施設チェックについては、資料を取りまとめ警察及び市へ提出し、対策への協力を要請したところです。

3 教育情報事業

(1) 講演会・研修会活動の推進

組合員に関する事業活動の推進、経営及び技術の改善向上あるいは組合事業に関する知識の普及等を図るために、講習会や研修会等を開催し、組合員皆様への情報提供等に努めたところです。

今年度は、鹿児島港中央港区開発推進協議会総会後に古土井 県PR・観光部次長による「鹿児島港の観光とクルーズ船の現状と今後」についての講演会を開催しました。

◎ 鹿児島港中央港区開発推進協議会 講演会

日時	場所等	会議等の名称	開催目的	参加者数
29.9.22	・組合2階会議室	・鹿児島港の観光とクルーズ船の現状と今後」について ・講師：古土井 鹿児島県PR・観光部次長	鹿児島港中央港区の活用方法等とクルーズ船による観光振興知識の修得	53名

また、今後の組合団地周辺の開発計画の参考となる幅広い知識の修得のための研修会を実施いたしました。

◎ 鹿児島港中央港区開発推進協議会 研修会

日時	場所	研修内容	参加者
30.2.15	・組合2階会議室	・九州地方整備局における港湾の現状について 九州地方整備局 名里 課長補佐 ・身近な鹿児島湾をもっと遊べる観光、マリレジャー資源にするために 外洋南九州 市来 総務委員	80名

さらに、職場内で問題となっている求人や労務トラブル対策のための労務管理セミナーを開催しました。

◎ 労務管理セミナー

日時	場 所	研 修 内 容	参加者
29. 2. 23	・組合2階会議室	・講師：三井住友海上経営サポートセンター 横山 特定社会保険労務士 ・「会社を守る」「採用」実務セミナー	29名

(2) 企業力強化研修・視察の実施

10月12日（水）から14日（金）にかけて、石川県において実施しました。

今回は、鹿児島において工事の始まる鶴丸城御楼門の先駆的な金沢城の河北門と橋爪門等県産材を使用した木材建築について研修を行いました。

また、輪島の朝市や漆器工房及び金箔工芸等地元の特産物を活用した観光客を呼べる地域活性化事例を視察いたしました。

今回は、ご夫婦5組を含む20名の方々が参加され、視察研修を通じて親睦を図ることができました。

◎ 企業力強化視察・研修(石川県内)

日 時	訪 問 先	実 施 目 的	参加者数
H29.10.12 ～ H29.10.14 (2泊3日)	・金沢城（河北門、橋爪門、五十間長屋）、兼六園 ・輪島朝市、漆器工房、金箔工芸 ・近江市場、ひがし茶屋 ・千里浜ドライブウェイ	・県産材を多く使用して復元性の高い金沢城公園木造建築を学ぶ。 ・地元特産物を活用した地域活性化事例を視察し、見聞を拓げる。 ・参加者の交流を促進する。	20名

(3) 組合情報誌の発行

組合の運営や活動に関すること等を組合員に周知するために、6月に第5号、1月に第6号を発行いたしました。

4 福利厚生事業

(1) 定期健康診断等助成金事業

組合では、平成22年度から組合員の健康管理支援のための対策を強化し、職場における組合員及び従業員の方々の定期健康診断受診率の向上、健康増進を図る趣旨から各職場における健康診断受診経費の1割を助成することといたしております。助成対象は、組合団地内にある医療機関で実施される組合員及び従業員の定期健康診断経費です。なお、今年度の助成金の支払い状況は下記のとおりですが、昨年度に比べ増加しているところです。

◎ 平成29年度定期健康診断助成金支給実績

申請組員数	助成対象健診料金	助成金支給額	備考
30	6,420千円	704,100円	対前年比109.9%

(2)第11回職場対抗親睦ボウリング大会の開催

組員各職場の交流と親睦を深めることを目的に、福利厚生事業としてボウリング大会を2月9日(金)、T-MAXボウルを会場に実施いたしました。

1チーム3名で40チーム、120人の方々にご参加いただき、会場全レーンを借りて実施し、ゲーム終了後に同会場近くのNCサンプラザ7階ホールで表彰式、懇親会を開催しました。

ご参加及び協賛品等提供していただいた皆様に厚く御礼申し上げます。
成績は次の通りでした。

○ 団体賞

- ・ 優勝 鹿児島ヨコハマタイヤ(株) (ヨコハマタイヤ アドバン 1)
- ・ 準優勝 古林産業機具(株) (特攻 Aチーム)
- ・ 3位 (株)タシロ (タシロ Bチーム)

○ 個人賞

- ・ 優勝 中園 真智 (特攻 A)
- ・ 女性1位 前田 裕子 (ビッグ)

(3)ふれあい交流フェスタ

当初は9月に計画しておりましたが、台風の影響により中止し、11月5日(日)男女18人が参加して貸切バスに分乗し、霧島市において実施しました。

まず、「さくら農園」において金柑ジャム作りを体験し、その後農園内レストランで豪華な焼肉ランチをいただき交流を深めました。

その後、霧島神宮と高千穂牧場を經由して、帰路に着きました。

これを契機に新しいカップルが誕生することを祈念します。

(4)講習会等の実施

福利厚生事業の一環として、組員・従業員の生きがいや健康増進を図るため、下記14講座を6月から11月にかけて開催しましたところ、延べ376人(昨年比116%)の方々に参加していただき、大変好評でした。

- ① やせる格闘技系 (6/22) ② コンディショニングピラティス (7/5)
- ③ リンパヨガ (7/20) ④ 親子木工教室 (7/29)
- ⑤ やせる体幹トレーニング (8/3) ⑥ アロマヨガヒーリング (8/24)
- ⑦ ビギナーピラティス (9/6) ⑧ 骨盤調整ヨガ (9/21)
- ⑨ ヒップホップ (10/5) ⑩ ビギナーピラティス (10/11)
- ⑪ リラックスヨガ (10/26) ⑫ ガーデニング教室 (10/27)
- ⑬ 陶芸教室 ① (10/28) ⑭ 陶芸教室 ② (11/18)

5 木材需要拡大対策の推進

木材需要拡大対策の推進については、当組合としても県木材利用推進運動協議会に参加するなど、関係機関団体との連携した活動を推進しました。本年度も従来から実施している10月8日の「木の日」を中心とした、県、県議会、市町村、市町村議会などに対する陳情・要望活動へも参加し、木材需要拡大の推進に努めたところです。

また、木材業界が中心になって毎年度、開催している「かごしま木材まつり」にも参画するなどして、木材のPR活動などにも努めました。

6 情報の収集及び提供その他

(1)情報の収集及び提供

情報の収集及び提供については、県や市当局をはじめ県中小企業団体中央会など関係機関団体等からの情報の収集に努めたほか、各種研修会、講習会等へ積極的に参加し、組合業務運営に反映させるべく努めたところです。

(2)その他

団地内で献血活動が実施される時は、実施事業所から依頼があれば各種会合や組合ホームページ等を活用して呼びかけを行っております。

今後とも、各種課題や要望等があれば組合へ御相談ください。

7 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	前期	前々期	前々々期
	平成28年度	平成27年度	平成26年度
資産合計	658,502,220	689,092,390	705,215,827
純資産合計	235,283,687	228,495,850	206,472,877
事業収益合計	344,393,923	371,690,272	386,096,480
当期純利益金額	17,965,537	33,759,873	34,707,520

II 運営組織の状況に関する事項

1 総会の開催状況

(1) 第54回通常総会

開催日時 : 平成29年5月25日(木) 13:00~13:40

開催場所 : 組合事務所2階会議室

出席組合員数 : 92人

議案及び議決の内容

- 第1号議案 平成28年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び余剰金処分案の承認について(原案どおり承認)
- 第2号議案 平成29年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の設定について(原案どおり承認)
- 第3号議案 借入金最高限度額の決定について(原案どおり承認)
- 第4号議案 平成29年度1組合員に対する貸付、又は債務保証最高限度額の決定について(原案どおり承認)
- 第5号議案 定款第10条の規定に基づく平成29年度加入金の額の決定について(原案どおり承認)
- 第6号議案 定款第18条の規定に基づく平成29年度経費の賦課及び徴収の時期等の決定について(原案どおり承認)
- 第7号議案 定款第35号の規定に基づく平成29年度役員の報酬額決定について(原案どおり承認)
- 第8号議案 平成29年度予算執行中各科目間の流用及び予備費充用の承認について(原案どおり承認)

2 理事会の開催状況

(1) 第1回理事会

日時: 平成29年4月24日(月) 12:00~12:40

場所: 組合2階会議室

出席理事・監事数 14人

議題 ① 第54回通常総会議案書(案)について

② 貸借関係について

③ 共同受電事業事業について

④ その他

(各議題については原案通り承認)

(2) 第2回理事会

日時: 平成29年11月22日(火) 17:30~18:10

場所: 鹿児島東急 REI ホテル 2階会議室

出席理事・監事数 11人

- 議題 ① 平成29年度中間決算について
 ② 賃貸借について
 ③ 共同受電事業について
 ④ 借入金返済について
 ⑤ その他
 (各議題については原案通り承認)

(5) 第3回理事会

日時：平成30年3月28日(火) 14:00～13:15

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 16人

- 議題 ① 平成29年度収支決算書(案)について
 ② 平成30年度収支予算書(案)について
 ③ 組合加入等の諾否について
 ④ 第55回通常総会について
 ⑤ 共同受電について
 ⑥ その他
 (各議題については原案通り承認)

3 三役会の開催

毎月1回を原則に、定例的に以下の通り12回開催しました。その都度業務運営上必要な事項等について協議し、組合運営・事務の適切かつ円滑な執行等に努めたところです。

(4月24日、5月19日、6月15日、7月14日、8月17日
 9月15日、10月23日、11月22日、12月19日、
 1月17日、2月15日、3月26日)

4 組合員数及び出資口数の増減

項目	前年度末	増加	減少	本年度末
組合員数	123		1	122
出資口数	676	1	1	676
出資総額	67,600千円	100千円	100千円	67,600千円

5 役員に関する事項

(1) 役員の氏名及び職制上の地位

地位	氏名	担当	地位	氏名	担当
理事長	柴立 鉄彦	運営管理全般	理事	松窪 寛	
副理事長	米盛 直樹	企画運営	理事	内村 武志	
副理事長	奥 光洋	企画運営	理事	久永 修平	
専務理事	脇 隆一郎	事業会計総務	理事	岩下 正夫	
理事	鳥井ヶ原孝夫		理事	長野 明人	
理事	吉岡 透		理事	米盛 実郎	
理事	平澤 正幸		監事	宇都 幸雄	監査
理事	横小路喜代助		監事	安木 博	監査

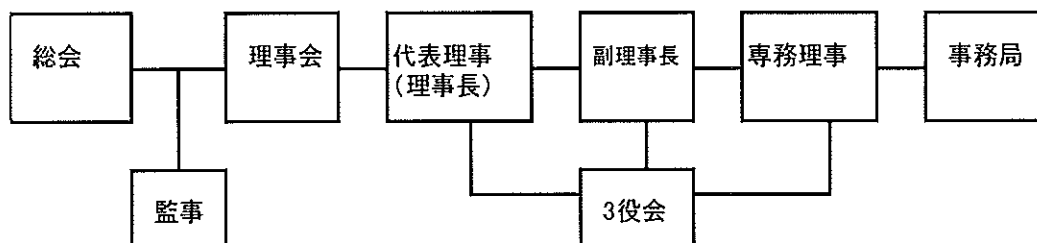
6 職員の状況及び業務運営組織図

(1) 職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人数	2人(1)	0	0	2人(1)
平均年齢	42歳	0	0	43歳
平均勤続年数	6年	0	0	7年

() は嘱託職員：別計

(2) 組織図



7 施設の配置状況

施設の名称	施設の概要	所在地
組合事務所	事務所、共同受電所	鹿児島市東開町4番地17
埋立地	賃貸借地、駐車場	鹿児島市東開町5番地17

財 産 目 録

財 産 目 録

平成 30 年 3 月 31 日 現在

【資産の部】		(単位:円)
摘 要		金 額
I 流動資産		<u>121,829,167</u>
1 現 金		17,368
2 預 金		118,839,753
	当座預金 鹿児島銀行御本町支店	2,620,797
	普通預金 鹿児島銀行御本町支店	12,917,151
	商工組合中央金庫鹿児島支店	1,261,049
	鹿児島相互信用金庫南支店	6,534,130
	定期預金 鹿児島銀行御本町支店	78,821,164
	鹿児島相互信用金庫南支店	16,685,462
3 受 取 手 形		0
4 貯 蔵 品	共同受電用機材	1,605,050
5 未 収 入 金	平成29年3月分電気料金他	1,309,196
6 仮 払 金		0
7 前 払 費 用	ウイルスバスター会費	66,400
7 貸 倒 引 当 金	手形割引貸付金引当分	△ 8,600
II 固定資産		<u>495,309,733</u>
(1) 有形固定資産		486,843,326
1 建 物		133,142
	組合事務所	133,142
2 共 同 施 設		15,738,756
	目立工場	792,066
	事務所車庫	75,601
	厚生施設	0
	消防施設	1
	共同受電施設	14,871,088
3 構 築 物		5,768,919
	給排水設備等	5,768,919
4 工具機具備品		413,551
	パソコン、プリンター等	413,551
5 土 地		464,788,958
	組合事務所用地 (8,897.48㎡)	15,873,313
	目立工場用地 (1,621.40㎡)	2,940,142
	水面貯木場埋立地 (23,936.89㎡)	443,232,461
	その他(東開町5-16) (1512.71㎡)	2,743,042
	道 路 (6,496.00㎡)	
	面積合計 (42,464.48㎡)	
(2) 無形固定資産		266,407
1 電 話 加 入 権		90,657
	ソフトウェア	175,750
(3) 投資その他資産		8,200,000
	出資金 (株)商工組合中央金庫出資金 (75,000口、額面100円)	7,500,000
	鹿児島県木材協同組合連合会出資金 (4口、額面50,000円)	200,000
	鹿児島相互信用金庫出資金 (1,000口、額面500円)	500,000
III 繰延資産		<u>22,187,243</u>
(1) 繰 延 資 産		22,187,243
	上下水道設備(鹿児島市寄付)	2,077,616
	海岸保全施設(鹿児島県への移管)	20,109,627
資 産 合 計		<u>639,326,143</u>

【負債の部】		(単位:円)
摘	要	金 額
I 流動負債		<u>234,540,600</u>
1	支 払 手 形	0
2	転 貸 借 入 金	215,000,000
3	未 払 金 嘱託職員3月分給与	5,393,579
4	前 受 金 家賃・駐車場代	7,834,121
5	仮 受 金	0
6	預 り 金	0
7	従 業 員 預 り 金	0
8	未 払 法 人 税	6,180,100
9	未 払 消 費 税	132,800
II 固定負債		<u>159,596,000</u>
1	長 期 借 入 金	139,548,000
2	預 り 保 証 金 家賃敷金	20,048,000
負債合計		<u>394,136,600</u>
正味資産		245,189,543

損 益 計 算 書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月 31日

科 目	金	額
		円
【 事 業 収 益 】		
共同受電事業収入	229,109,550	
共同施設利用事業収入	89,110,363	
教育情報事業収入	703,702	
煙草・印紙等売上	1,123,970	320,047,585 A
【 賦 課 金 等 収 入 】		
一般賦課金	1,624,000	1,624,000 B
【 事 業 費 用 】		
調査研究事業費	761,963	
教育情報事業費	2,487,561	
共同受電事業費	235,253,898	
共同金融事業費	0	
共同施設利用事業費	4,452,075	
福利厚生事業費	1,713,463	
合 計	244,668,960	244,668,960 C
事業総利益金額D	A + B - C	77,002,625
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		48,704,795 E
事業利益F	D - E	28,297,830
【 営 業 外 収 益 】		
受取利息	26,436	
受取配当金	235,000	
雑収入	171,028	432,464 G
【 営 業 外 費 用 】		
貸倒損失	0	0 H
経常利益I	F + G - H	28,730,294
【 特 別 利 益 】		
諸引当金戻入	7,200	
法定繰越金戻入	2,500,000	2,507,200 J
【 特 別 損 失 】		
固定資産売却除却損	5,882,938	
貸倒引当金繰入	8,600	5,891,538 K
税引前当期純利益L	I + J - K	25,345,956
法人税等充当額		6,180,100 M
当期純利益N	L - M	19,165,856

剰 余 金 処 分 案

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

I 当期未処分利益

1	当期純利益金額	19,165,856円
2	前期繰越剰余金	1,818,666円
	合 計	20,984,522円

II 剰余金処分額

1	法定利益準備金	4,500,000円
2	教育情報費用繰越金	3,500,000円
3	特別積立金	4,500,000円
4	出資配当金	6,760,000円
	合 計	19,260,000円

III 次期繰越剰余金 1,724,522円

監査報告書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した平成29年度(第55期)財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案を監査した。

なお、当組合の監事は、定款第32条(監事の職務)に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有していない。

1 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会会議録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。

2 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は法令及び定款に適合している。

3 追記情報(記載すべき事項がある場合)

特になし

平成30年4月20日

鹿児島木材産業協同組合

監事 宇都 幸雄



監事 安木 博

